

第6回 データリンク層(2)

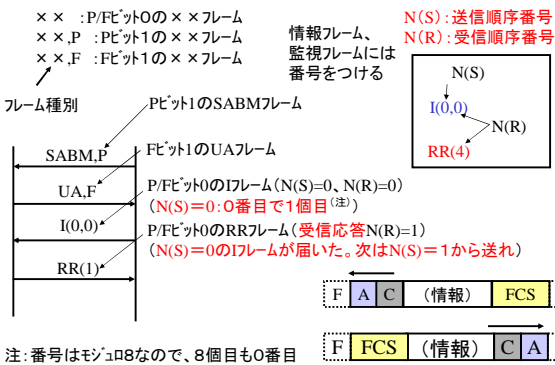
HDLC手順のシーケンス
プロトコルの考え方の理解

HDLC手順のフレーム種別

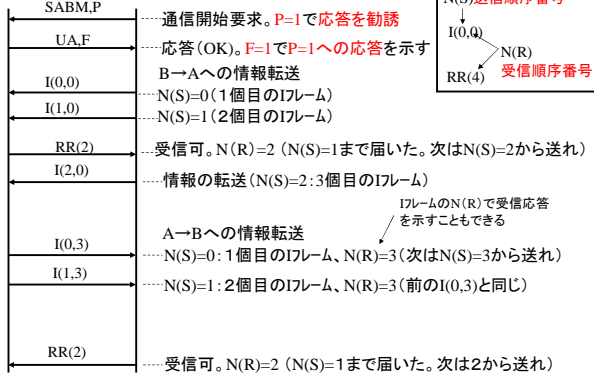
種別	名称	C/R	機能	制御部のビット構成							
				b1	b2	b3	b4	b5	b6	b7	b8
情報 フレーム	I	C/R	番号付きユーザ情報を転送	0		N(S)		P/F		N(R)	
	RR	C/R	Iフレームの受信可能を通知	1	0	0	0	P/F		N(R)	
	REJ	C/R	指定番号以降のIフレーム再送要求	1	0	0	1	P/F		N(R)	
監視 フレーム	RNR	C/R	Iフレームの受信不可能を通知	1	0	1	0	P/F		N(R)	
	SREJ	C/R	指定番号のIフレーム(1個)を再送要求	1	0	1	1	P/F		N(R)	
	UI	C	番号と無関係に情報を転送	1	1	0	0	P	0	0	0
非番号 フレーム	SABM	C	相手ノードを非同期平衡モードに設定	1	1	1	1	P	1	0	0
	DISC	C	相手ノードを切断状態にする	1	1	0	0	P	0	1	0
	UA	R	非番号制コマンドの応答	1	1	1	1	F	1	1	0
	DM	R	切断モードであることの通知	1	1	1	1	F	0	0	0
	FRMR	R	再送で回復できない誤り検出を通知	1	1	1	0	F	0	0	1

N(S):送信順序番号:情報フレーム(Iフレーム)の番号(初期値0、モジュ08)を示す
N(R):受信順序番号:正しく受信した情報フレームのN(S)値+1を示す
C:コマンドフレームのみ、R:レスポンスフレームのみ、C/R:コマンド/レスポンス両方に使用
P/F:コマンドフレームでは、Pビット、レスポンスフレームではFビットとして使用

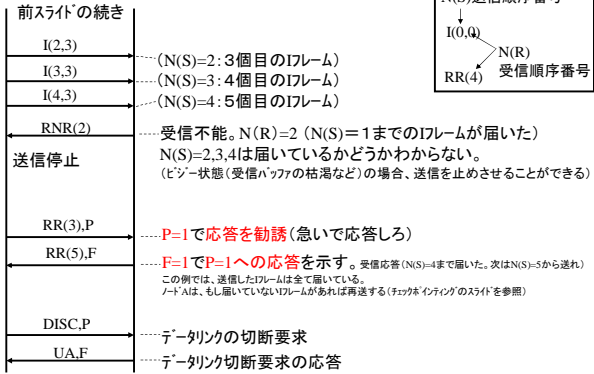
シーケンス図の見方



HDLC手順の通信例



HDLC手順の通信例



ベーシック手順とHDLC手順

